



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

令和2年9月29日(火) 第2924回 例会 (本年度第8回)

10月13日(火)	ゲストスピーチ
10月20日(火)	ゲストスピーチ 鶴岡市長 皆川 治氏
10月27日(火)	黒豚しゃぶしゃぶ例会 於:紅屋
11月10日(火)	通常例会・理事会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



会長挨拶

会長/佐藤 詩郎

10月4日の湯野浜海岸清掃に60名近い多くの参加をありがとうございました。その中で半数近くが東高校のIACです。この若い力を活かしていくことがロータリーの使命としますので、越智幹事、林先生とも相談の上、ロータリーが係わる何かをしていきたいと思っています。

この若い力を育てなければいけない理由が人口減少です。商売から人口推移とクルマ台数の推移を比較してきています。2006年から2020年の14年で鶴岡市の人口は141,744人から122,562人と19,282人減少しています。年平均1,377人です。これに比例してか、ある年度からクルマの保有も減ってきています。乗用車が▲3,978台、軽自動車プラス4,334台ですが、総台数は▲1,844台です。ある時期増えて減少傾向にあります。10数年前、加藤代議士が年収300万100名の企業を3社持ってきたといっていました。企業だけ増えても仕方ないと思います。このように人口減少に対応するために若い人を育てるチャレンジをしていきたいと思っています。

幹事報告

幹事/越智 茂昭

○米山梅吉記念会

- ①賛助会員募集のお知らせ (一口3,000円)
- ②一人100円募金のお願い

○鶴岡ローターアクトクラブ例会のお知らせ

日時: 10月7日(水) 19:00~
会場: 東京第一ホテル鶴岡
ゲストスピーチ: 恩田氏

○OIM実行委員会

IMへの参加のお願い (メ切10/14)

DMOが広げる鶴岡の新しい観光の可能性

DEGAM 鶴岡ツーリズムビューロー ミヨ・サラさん



☆自己紹介

北フランス出身のミヨ・サラと申します。2017年8月に、JTEプログラムの国際交流員として鶴岡市役所観光物産課に就任しました。そこで、3年間欧米豪をターゲットとした情報発信事業に取り掛かりました。今年7月31日をもって鶴岡市役所国際交流員の任務を終え、去年7月1日に設立されたDEGAM 鶴岡ツーリズムビューローのDMOという組織へ転任しました。

☆日本版DMOとは

まず、DMOとはどんな団体なのかについて説明したいと思っています。DMOとは新しい地域の観光推進組織であり、2015年をスタートに、観光庁の登録制度によって形成される団体を指す言葉です。3つのカテゴリーに分けられています。

1. 「広域連携 DMO」(例えば、沖縄県と北海道と複数の地区町村が参加する事業を起こす DMO)
2. 「地域連携 DMO」(単独都道府県や複数地区町村が経営する DMO)
3. 「地域 DMO」(単独市区町村や観光地などの DMO を指す)

今の時点で、一番多いのが「地域連携 DMO」です。また、非営利法人の一般社団法人 DMO が 85.7% で、株式会社かつ合同会社の DMO が たった 13.5% を占めます。

DMO は地域の観光振興に取り組む組織です。すなわち、街づくりや、観光資源掘り起こしや、人材

出席報告

会員数	25名
出席	19名
出席率	79.17%
前々回確定出席率	83.34%

RI 会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 齋藤 榮助

会長/佐藤詩郎 副会長/西川富美子 幹事/越智茂昭 会長エレクト/榎本久静子
会報委員会/小林健郎・真島吉也・本間 厚

事務局: 山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

育成や、商品造成・販売などに取り掛かっている団体です。さらに、地域おこしということで、地域の利益になる観光を作るために、DMO は住民と地域の企業と団体のコンセンサスを図ることも義務の一つであります。つまり、DMO は地域の3つの宝（人、ビジネス、資源）をつなぐ役割を果たす団体です。

DEGAM について

DEGAM は 2019 年 7 月に設立された一般社団法人で、「地域 DMO」です。つまり、DEGAM は鶴岡市を中心とした観光事業に取り掛かっています。DEGAM という社名は海外で鶴岡の最も高く評価されている観光資源である Dewa Sanzan の「DE」と Gastronomy（食文化）の「GA」と「マネジメント」の M を組み合わせで、ラテン語で未来系の 1 人称に活用された「修行する」、「生きる」、「過ごす」という意味です。まさに、DEGAM という会社名はこの地域の精神文化を入れ込んだ名前だと私は思います。

鶴岡の DMO としてやるべきこと

2016 年に 8 千人しかいなかった外国人宿泊者が 2019 年に 1 万 3 千人を突破しました。3 年で 160% の伸び率です。海外で鶴岡は評価されている証に違いないのです。しかも、DMO がまだ存在していなかった頃の実績です。鶴岡市の DMO が設立されたので、インバウンドの伸び率がこれからどんどん上がるのではないかと期待されています。もちろん、コロナが現れてから全国の自治体と同じく、鶴岡のインバウンドが 0 の状態になってしまいましたが、コロナ禍からの回復になったら、2019 年を上回る数字になるように頑張ります。

なぜ 3 年間で鶴岡はこんなに海外の注目を浴びているかというと、情報発信の方針とターゲット設定が変わったからです。

大都市から離れた自治体はインバウンドを始めたい場合、唯一な観光資源を磨き上げなくてはなりません。そんなものがなければ、作り上げないといけません。作り上げた観光資源より、歴史が長い観光資源の方が理想的です。昔は鶴岡が海外の人々に無視されていた理由には、発信されていたものがユニークではなかったからかもしれません。海外へ鶴岡の「温泉」、「酒蔵」、「美味しいもの」を発信すれば、もっとゴージャスな金沢の温泉に負けるし、庄内米より知名度が高い「新潟米」に負けるし、写真のインスタ映え力が抜群の京都の懐石料理に負けてしまいますね。日本は遠くて、航空券が高くて、年に 1 回しか行けない国なので、欧米豪の観光客にとっては、わざわざゴールデンルートを離れる動機が必要です。ゴールデンルートで見つけられるのであれば、なぜ交通が不便で移動時間が長い東北に行く必要がありますか。答えは：ないです。

鶴岡市より知名度が高く、交通費が安く、東京か

ら移動時間が早い街にもう既にあるコンテンツを発信することは、焼け石に水と等しいものです。「ここにしかないもの。おまけに、素晴らしいもの」というコンテンツを情報発信の中軸にすれば、必ず読者の好奇心をそそることができます。ポイントはその二つ：唯一性・素晴らしさです。

3 年前というのは、ちょうど出羽三山をテーマにした広告が増えはじめた時期です。外国人宿泊者が増えはじめた時期と一致していることが決して偶然ではありません。出羽三山はユネスコ世界遺産の熊野神社に似ていても、即身仏を持ち、出羽三山白装束と精進料理を持っていることから、ユニークな場所です。唯一性を持っているだけでなく、風景が綺麗で、長い歴史を受け継ぎ、地元の人と交流できる場所なので、先ほど述べた「素晴らしさ」も揃っている最高の観光地です。鶴岡に行く動機を第一位出羽三山にし、「エキストラ体験」として二位温泉、三位酒蔵、四位美味のような順番で宣伝すれば、かなりインパクトが強い広告になります。4 位のコンテンツを 1 位に置き換えるだけで、全然ダメな広告になりかねません。

つまり、言いたいことは、宣伝する内容の優先順位だけで、情報発信が失敗するか成功するかが決まります。しかし、3 年前からの情報発信をそのまま続けていけば、欧米豪からの関心をどんどん引けるに違いありません。観光資源のポテンシャルとその伝え方を地元の団体と企業に教えることが、DMO の役割の一つです。いわゆる「観光的魅力度順位」に基づき、民間のサービスと商品を宣伝戦略にうまく入れ込むこともその一つです。

😊 スマイル

- | | |
|--------|---|
| 越智 茂昭君 | ミヨ・サラさんありがとうございました。 |
| 武田 啓之君 | ミヨ・サラさん、今日は貴重な経験を通じた鶴岡の紹介PRありがとうございます。これからも鶴岡でのいろいろな発見をしていく事を期待いたします。ありがとうございました。 |
| 佐藤 孝子君 | 第2グループゴルフコンペ皆さん御参加よろしくおねがいします。ミヨ・サラさん卓話ありがとうございました。 |
| 藤川 享胤君 | ①サラさんスピーチ有難うございました。②先週鹿兒島西RCにメイクしてまいりました。 |
| 鈴木 幸二君 | ミヨ・サラさん貴重なお話ありがとうございました。 |
| 高橋 弘美君 | ミヨ・サラさんありがとうございました。鶴岡の良さを魅力的にお話してる姿ステキでした。 |
| 土田 拓男君 | ミヨ・サラさんスピーチありがとうございました。10月4日の湯野浜海岸清掃への多数のご参加ありがとうございます。当日私は子供の運動会があり残念ながら参加することができませんので、よろしく願いいたします。また先週の土曜日57人のゴルフコンペで準優勝いたしました。10月31日のゴルフコンペも頑張ります。 |
| 富樫 松夫君 | ミヨ・サラさんスピーチ有難うございました。鶴岡の生活をエンジョイしながら、情報発信を宜しくお願いします。 |
| 高山 裕司君 | ミヨ・サラさん講演ありがとうございました。鶴岡の魅力が改めて感じることができました。 |
| 西川富美子君 | ミヨ・サラさん、本日は有難うございました。また、DEGAMさんには観光にご尽力頂きお礼申し上げます。先日、鶴岡東高校さんの合唱部の発表にマリエッタさんがゲスト参加致しました。 |
| 佐藤 詩郎君 | ミヨ・サラさん、スピーチ有難うございました。 |